

作成日： 年 月 日

校名：美しが丘校

企画者： 浦

活動名：模造紙アート

本活動の着目点

集団での自分の役割を理解し協力して1つの作品を完成させる

目的・趣旨(ねらい)

- ・皆で協力して1つの作品を完成させる
→達成感、成功体験を感じる
- ・道具を共有して使う
→道具を使いたいときや貸したいときの相手への伝え方
- ・季節感を感じる
→季節の行事を作品にすることで季節感を感じる
- ・想像力を身につける
→作品に関連のあるものを想像して書く

活動の概要

【場所】

1階部屋

【日時・所要時間】

日時：平日5日間

16:00開始

1日約30分～40分程度

【対象者】

利用児童参加者

【必要な道具】

- ・模造紙
- ・張り紙
- ・絵具セット
- ・のり
- ・折り紙
- ・はさみ



活動の進め方

【進行方法・ルール】

事前に必要な道具を用意しておく。10分前から活動参加への声掛け・促しを行う。
16:00になったら活動を開始する。物品は数が決められているため道具を共有し協力し合うことなど伝えておき、守れない場合は参加できないことやご褒美はないことを伝える。

『ルール』

想像性を高める目的もありそれぞれの子供の色使いや感性なども把握できる事からこの

活動では細かなルールは設定せず自由に書いてもらうが時間内で終わらない場合でも切り替えて終了することを伝える。自由性の高い活動のため自分の思い通りにならない時にもめ事が起こりやすいと予想ができるので職員が全体を見る、介入するなど行う。

11：00～ 活動準備（環境設定、必要物品の準備）

15：50～ 活動の呼びかけ

16：00～ 活動開始

16：30～ 活動終了

【進行上の留意点】

- ・ 道具に限りがあるので共有して使う。
- ・ 職員が間に入ることでめ事を防ぐ。
- ・ 自由な活動であるため職員は最低限のアドバイスで抑える。

【役割】

役割：1人以上（可能であれば2人いると望ましい）

- ① 進行、見守り
- ② 補助役→見守り、活動写真

スタッフの着目点

- ・ 子ども個々の自由な発想をみる（季節やテーマに沿った絵などを描いているか）
- ・ 道具の共有をして協力が出来ているか
- ・ 子ども達で役割分担が出来ているか

活動を行う上での注意点

- ・ 活動前に環境設定を整える
- ・ 細かなルールは決めず子供たちの感性を尊重する

予算

- ・ 模造紙（事業所がない場合）100円
- ・ 絵具セット（ない場合事業所内で貸し借り）0円※必要な場合1000円

計 1100円